

蕨 広報WARABI 7

2022/令和4年
わらび・862

- 令和4年7月1日発行／発行所・蕨市役所
- 6月1日現在人口：75,416人 前月比 +14人
世帯数：40,398 人口密度：14,758人／km²
- 蕨市の面積 5.11km²



～今月の特集～

- 町会活動に参加しましょう……2
- より読みやすい広報蕨へ……5
- 検証 市長マニフェスト……6

暑い日にはかき氷！

市内で地域の居場所作りを行うプレーパークと子ども食堂の交流会でのひとこま。冷たいかき氷に笑顔があふれました。





ぜひ皆さんもご参加ください きずな深まる町会活動

地域のつながりを深め、住みよいまちづくりに欠かせない町会活動。ここでは、コミュニティ豊かな蕨の土台である町会の役割や活動に参加する地域の皆さんの声を紹介します。

安全安心なまちづくり

登下校時や夜間などに、青色回転灯を付けた車などで防犯パトロールを行うのも町会のたいせつな役目です。全市的にパトロールを行うようになったのは平成15年以降で、以来活動が実を結び、犯罪件数はピーク時から5分の1以下となっています。



パトロールを通じて交流も

定期的にパトロール

週1回、約1時間半かけて青パト車で錦町全域をパトロールします。下校児童への声掛けは欠かさず、雨水がたまる場所など危険を察知したら市に迅速に伝えています。今後も地域の安全を守っていきますよ。



わたなべ やわら
渡部 和 さん
郷町会(錦町)

災害に強いまちづくり

大規模災害時は行政の力だけでなく、自らの身を守る力や地域の助け合いの力が重要となります。各町会では自主防災会を組織し、「私たちのまちは私たちが守る」との意識の下、訓練などを通じて結束を高め、災害時の減災につなげていきます。



日頃から防災意識を高めます

地域で防災の意識を

「子どもが生まれてからは、これまで以上に防災の意識が強まりました。町会の防災訓練に参加することで、知識だけでなく、近所に顔見知りのかたが増えるので、いざというときに安心ですね」と修さん。



ふじむら
藤村 あおいさん・修 さん
南町1丁目西町町会

—“近所”で“近助”

地域の力で住みよいまちへ —

再確認しましょう！町会活動

Q 町会はどのような活動をしていますか

A 防災や防犯、お祭りなどの交流、環境美化（下欄参照）のほか、回覧板を回したり、ちらしの配布・掲示を行ったりしています。

Q 加入案内はどのように行っていますか

A 町会の役員が引っ越してきた人などのご自宅に伺い、加入案内を行っています。このほか、市では市民課窓口で転入手続きの際に加入をお勧めするちらしをお渡ししています。既に市内にお住まいで加入を希望する人は、安全安心推進課（☎430・7834）へお問い合わせください（各町会の区域については4頁参照）。

Q 加入するとメリットはありますか

A 活動を通じてより住みよいまちになるとともに、隣近所が顔見知りになることで日常に潤いが生まれ、緊急時の支え合いにつながります。ぜひ、皆さんの力をお貸しください。

価

価値観の多様化や核家族化などにより、地域とのつながりが希薄となつて

いる現代。しかし、「遠くの親戚より近くの他人」といわれるように、万一のときに頼りになるのが隣近所の人たちです。

町会はお祭りや清掃、防災訓練といったさまざまな催しや取り組みを通じて、地域の皆さんの触れ合いの場をつくり、支え合いながら快適に住みよいまちをつくるために活動しています。全国的には加

入率の低下や役員の高齢化といった課題がありますが、近年の大規模災害時には、支え合いの面で大きな役割を果たしていることから、その重要性が再認識されています。

市内37町会では、それぞれが地域の特性を生かしながら「自分たちでよりよいまちに」との思いで、活動しています。まちの明るい未来のため、これまで町会活動に縁がなかった人もぜひ、一歩を踏み出してみてはいかがでしょうか。

きれいなまちづくり

町会と子ども会が協力して駅前を清掃



各町会の担当で組織する蕨市公衆衛生推進協議会が、市内に約3,000か所あるごみ集積所の管理やごみの出し方、分別の啓発などを行っています。こうした活動に加え、定期的にごみゼロ運動や公園の清掃を行い、快適な環境をつくっています。

町会の清掃に初参加

5月に地元の町会の清掃に子ども会として初めて参加しました。子どもも地域のかたと協力してきれいにした駅前を見て、うれしかったようです。これからもいっしょに地域を活気づけたいですね。



たかはし ふみえ
高橋 文栄さん
旭町子ども会(中央)

触れ合いのまちづくり

さまざまな年代の人が交流



「ナイスピー！」。先月12日に開催された塚越地区の球技大会では地域の皆さんが自分の町会のチームを一

生懸命応援し、大にぎわいでした。この他にも各町会では年間を通してさまざまな行事が行われ、住民どうしの距離を縮め、地元愛を育んでいます。

まちが一つのチーム

町会の野球チームに小学校に上がる前から参加しています。試合や練習を重ねるごとに、地域の一体感が高まっていくのを感じますね。若い人もぜひ町会活動に参加して地域を盛り上げていきましょう。



かわしま そうた
川島 蒼汰さん
塚越四丁目町会

町会の主な役割

暮らしやすいまちにするため 女性や若者などさまざまな 立場のかたの力が必要です

蕨市町会長連絡協議会
植田富美子会長



先月5日に全町会で行われたクリーンわらび市民運動。3,312人が参加し、5,940*²のごみを収集

「なぜ町会が必要なのですか」
懸念されている大地震や異常気象への備えに加え、子どもや高齢者の見守り、転入者や外国人世帯とのごみ出しルールの共有など、町会の役割はますます大きくなっています。直接触れ合う機会が少なくなつた今の時代だからこそ、顔の見える関係を築いていかなければと感じています。

「日頃から町会活動をしていて良かったと思ったことは」
市内全域に避難勧告が出た令和元年の台風19号のときに、避難できない高齢者を町会で顔見知りだった同じアパートに住む若者が避難所まで連れてきてくれたことですね。そ

のときは人と人とのつながりのたいせつさを実感しました。

「どのような人に町会活動に参加してほしいですか」
社会情勢が大きく変化するなかで、町会にはさまざまな立場の人材や知恵が必要です。以前は私以外に女性の町会長がいまありませんでしたが、今では3人に増えました。協議会の会長になつてからは、比較的若い人にも役員をお願いしています。出来る範囲でかまいませんので、まずは町会活動に参加してもらえたらと思います。町会は地域の力で皆さんの思いを形にします。いっしょにすてきなまちをつつていきましょ。



北町地区の各町会が参加した総合防災演習（昨年11月）。震度6強の地震が発生した想定で実施

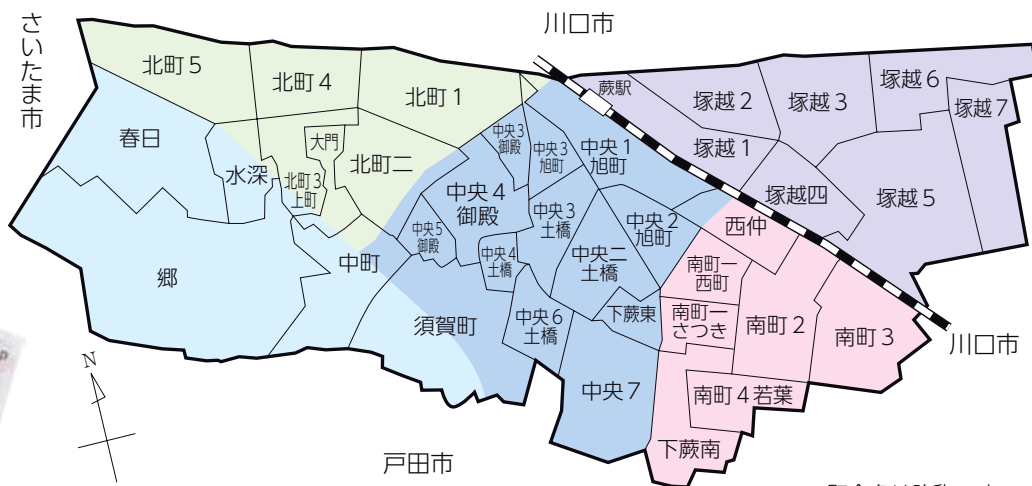
市内全37町会マップ

詳しい区域は、安全安心推進課で配布している町会マップが市ホームページをご参照ください。

詳細＝同課(☎430・7834)



▲町会マップは日本語・英語・中国語で作製しています



※町会名は略称です

広報蕨、進化中です。

今月から広報蕨の書体が少し変わりました。これまでの変化を振り返りながら、より読みやすい紙面を目指す最新の広報蕨を紹介します。

詳細=秘書広報課
(☎433・7703)

広報蕨の活字の変遷

創刊号の文字面積(基本の大きさ)を100とし、文章と併せて変化を比べます。

昭和31年創刊号 当時はまだ蕨「町」でした(昭和34年市制施行)

永い間休刊しておりました町報が広報「わらび」として発刊の運びとなりました。
「町の動き」を町の皆さんにお知らせし、町の施策について御批判や御意見をいただき明るい住みよ

S31.6~
S35.12

蕨
100

B5判。横長の字は活版印刷で不ぞろい

昭和39年10月号 この年は広報蕨も毎号東京オリピックを特集

「オリピックだけをクライマックスにして、その熱中が終ってしまふのじゃなくて、すべてのこと、設備のこととか外国の人に対する親切とかを、ずっと続けて行く態度が大切だと思いますね。こ

S36.1~
S52.11

蕨
150

昭和44年度にA4判に。文字量も増加

平成元年3月号 市制施行30周年記念事業特集 テーマは「未来への夢」

あと十二年で二十一世紀を迎えます。今の小学校高学年生は、りっぱに成人し、蕨市発展の中心を担うに違いありません。そのときは、今よりもっと住みよいまちであって

S52.12~
H20.7

蕨
210

高齢者向け記事は更に大きな文字を使用

平成23年6月号 東日本大震災記事

5月19日までに市に寄せられた東日本大震災の義援金は公共施設に設置の義援金箱や直接お持ちいただいたもの、駅前街頭募金などを合わせて7

H20.8~
現在

蕨
280

平成30年にはカラー化し、行間も拡大

最新の広報蕨に迫る

①文字がより見やすく

今月から

これまで

4
ぼ
蕨

4
ぼ
蕨

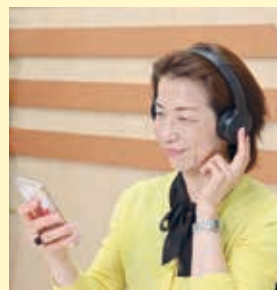
広報蕨は、今月からユニバーサルデザイン(UD)フォントを導入しています(お知らせ版は4月から)。UDフォントは、濁点・半濁点の大きさや、横棒の太さが増しており、似ている数字や文字を見分けやすいのが特徴。視力が弱い人も含め、より多くの人が読みやすい書体となっています。

②音でも聴けるように

市内朗読サークル「草笛」が録音した広報蕨の音声版「声の広報紙」を、先月から市ホームページで公開(左二次元コード参照)。活字が苦手な人も気軽に行政情報を手に入れます。運動中や、手がふさがっているときなどにもぜひご利用ください。



▲声の広報紙



スキマ時間の耳活に広報蕨!

●Interview



むらかみ かずこ
村上 和子 さん
(中央7丁目)

読みやすい広報が楽しみ

カラー化のときも見やすくなりましたが、視力が弱いので、改善は歓迎です。「声の広報紙」など必要な人が助かる工夫もいいですね。

拡大版もあります

「拡大写本グループ」が、広報蕨を拡大・製本した資料を図書館などで公開しています。ぜひ御覧ください。

高 齢化社会の進展に、目が疲れやすい電子機器の普及。UDフォントへの移行や音声データの公開を行う背景には、そうした社会状況の変化に対応した広報紙でありたいという思いがあります。

昭和31年の創刊以来、文字の拡大、A4判の採用、カラー化など、これまで、広報蕨は時代にに応じてその姿を変えてきました。しかし、身近な存在として最新の行政情報を伝え、市民の皆さんの声や活躍を届ける役割は不変です。

より分かりやすく親しまれる広報を目指して。広報蕨、これからも進化していきます。

日本一のコンパクトシティ蕨の実現へ

「あつたか市政」着実に前進

第2ステージ

「あつたか市政」第2ステージでお約束したマニフェストは着実に進められています。ここでは、その進捗状況についてお伝えします。



市民の皆さんと意見交換を行う頼高市長

実施済みと着手合わせて
マニフェスト達成率92%

4期目のマニフェストは50項目です。この1年間で新庁舎建設工事に着工したほか、学童保育室の学校休業時の開始時間の繰上げ、錦町土地区画整理事業の推進、土地開発公社の経営健全化などを進め、「実施済み」は32項目に。また、中心市街地活性化基本計画（今年度からは新プランが承継）や空き店舗対策の推進など、「一部実施・着手」が14項目と、実施済みと着手を合わせて達成率が92%となりました。

92%

達成率

マニフェスト実施状況(50項目)

◎：実施済み	32項目
○：一部実施・着手	14項目
△：検討中	4項目
★：変更	0項目

このように着実に進められているマニフェスト。今後、厳しい財政状況のなかでも、コロナ対策などさまざまな課題に対応しつつ、市民の皆さんと協働で住みよい蕨のまちづくりを前進させていきます。

空き店舗対策



空き店舗を活用し駅前通りに開業したmodest（中央5丁目）

空き店舗を個性的な店に

空き店舗を利用してできたお店は珍しい量り売り店で、すっかりファンです。70年前の商店街は黒山の人のだかりでしたが、やはりお店があると人は集まります。空き店舗を使い、大型店にない魅力を持つお店が増えると良いですね。



おおかわ よしなお
大川 慶直 さん
中央5丁目

学童開始時間の繰上げ



学童保育室の学校休業時の開始時間が8時に（写真は塚越地区A館）

待望の開始時間の繰上げ

待ち望んでいた学童の開始時間繰上げが実現してうれしいです。学童を利用している長男以外に保育園に通う次男がいるのですが、余裕を持って預けられるようになりました。引き続き、子育てしやすいまちづくりをお願いします。



とみた まりこ
富田 真理子 さん
塚越5丁目

1. 安全で安心できるまち蕨

市役所庁舎の建替えは、昨年7月に建設工事に着工。来年秋の供用開始を予定しています。また、防災力強化に向け、各小中学校に避難所運営協議会を設置します。

- 市民サービスや防災機能を高める市役所庁舎の建替え
- ◎ 消防署塚越分署の建替え
- ◎ 防災行政無線のデジタル化
- ◎ 蕨駅のホームドア整備
- ◎ 荒川決壊時の想定浸水深を電柱に表示
- ◎ 危険なブロック塀等撤去工事への補助
- △ 自主防災組織への支援強化
- 上下水道の耐震化と長寿命化の計画的推進
- 小中学校への災害時用応急給水栓の設置
- ◎ 高齢者運転免許返納者への支援

3. みんなにあたたかく健康に暮らせるまち蕨

地域医療を支える市立病院の施設整備の基本方針については、建替えを含む耐震化と老朽化対策の更なる検討を進め、その方向性を取りまとめていきます。

- △ 超高齢社会に対応した地域包括ケアシステムの構築
- 将来構想にそった市立病院の充実・発展
- ◎ 塚越地区に第3地域包括支援センター設置
- ◎ 健康長寿蕨市モデル事業の更なる推進
- ◎ 受動喫煙防止対策の推進
- ◎ 手話言語条例の制定
- 障害者入所施設の広域的検討と暮らしの場確保策の検討
- ◎ 中央公民館、西公民館にエレベーター設置
- △ 高齢者等宅のごみ戸別収集の実施

5. 環境にやさしく暮らしやすいまち蕨

昨年度は家屋移転26戸に加え、街路築造工事を実施するなど、錦町土地区画整理事業を着実に推進しています。

- ◎ ぶらっとわらびのルート拡充
- ◎ 都市計画マスタープランの策定
- 子ども達が自由に遊べるプレイパークの場の確保
- ◎ 公園遊具の計画的な改修とリニューアル
- ◎ 錦町土地区画整理事業の推進
- 中央第一地区まちづくり事業の推進
- ◎ 道路照明灯のLED化

2. 子ども達の笑顔と未来輝くまち蕨

今月21日から、土曜日を含む学校休業時の学童保育室の開始時間を30分繰り上げ、午前8時とするほか、10月からは18歳までの入院に係る医療費を無料化します。

- ◎ 18歳までの子ども医療費無料化（入院）
- ◎ 認可保育園の更なる増設
- ◎ 学童保育室の更なる増室
- ◎ 学童保育室の学校休業時の開始時間の繰上げ
- ◎ 子ども家庭総合支援拠点の整備
- ◎ 学校トイレの計画的改修
- 小中学校体育館へのエアコン設置
- ◎ 学校ICT環境の整備（教育用タブレットや校内無線LANなど）
- ◎ ALT増員や英検受験料補助など英語教育の充実

4. 元気な商店街・にぎわいあふれるまち蕨

3月に中心市街地活性化プランを策定。関係機関と連携しながら、エリアリノベーション事業など3つの事業を柱に、まちの活性化を図る取り組みを進めていきます。

- 蕨の玄関口にふさわしい蕨駅西口再開発の推進（おしゃれな店舗、図書館、行政センターなど）
- ◎ 中心市街地活性化基本計画の着実な推進
- ◎ 双子織など蕨ブランドの更なる強化
- 音楽によるまちづくり（わら音）の推進
- ◎ 河鍋曉斎記念美術館と連携したまちづくりの推進
- △ 商店リニューアル助成制度の創設
- ◎ 商店街街路灯の電気料補助率100%への引き上げ
- マッチングサイトやサブリース事業による空き店舗対策の推進

6. みんなで創る未来に飛躍するまち蕨

多文化共生指針を策定したほか、土地開発公社の保有土地を買い戻し、経営健全化計画の目標を達成しました。

- ◎ 市ホームページのリニューアルによる魅力発信
- ◎ 人口減少社会に対応した蕨市総合戦略の推進
- ◎ 協働事業提案制度を活かしたまちづくりの推進
- 三世代ふれあい家族住宅取得支援事業の延長
- ◎ 多文化共生のまちづくりの推進
- ◎ 土地開発公社の経営健全化の推進
- 市税収納率の更なる向上による財源確保

赤字のマークは前年から取り組みが進んだ項目

約8・3億円、坪単価約628万円
で買い戻した土地（中央3丁目）



土地開発公社
経営健全化

着実に進めている錦町土地区画整理事業（写真はわらびりんご通り）



錦町土地区画
整理事業

今後も計画的に借金減を

土地開発公社に借金が約77億円もあったと知り、とても驚きましたが、計画的に削減されているとこのことで安心しました。これからも必要なものにはしっかりお金をかけながら、メリハリある財政運営を心がけてほしいと思います。



みきはら せいこ
榊原 誠子 さん
南町4丁目

実感しています区画整理

錦町に住んで十数年。当初は細く、入り組んだ道路が多い印象でしたが、この3、4年で大きく変わってきました。今後も道路はもちろん、子どもが安全に遊べる公園なども整備して、より住みやすいまちになることを期待します。



ちの けいじろう
千野 恵一朗 さん
錦町2丁目



地域の宝 わらびりんご

今年も市内各所で市民の皆さんによるわらびりんごの収穫が行われました。ここでは、わらびりんごの由来や収穫の様子を紹介します。

日本一早く実がなることで知られるわらびりんご。この蔵生まれのリンゴを後世に残そうと普及活動の輪が広がり、今では市内のさまざまな場所で見ることができます。

今年も日差しを浴びて実を膨らませ、先月、収穫の時期を迎えました。市内農家の畑や保育園、公園などでは、市民の皆さんが収穫し、リンゴをもぐ度に思わずにつこり。

まちの宝物として市内に広がっているわらびりんご。その実が色づく度、地域の皆さんの笑顔も広がっています。

🍎 ご存じですか わらびりんご

錦町に代々続く農家の故・吉澤正一さんよしざわしょういちが約20年がかりで研究・開発した蔵生まれのリンゴです。毎年、6月下旬には収穫できる日本一の極早生種。直径は7センチ前後、重さは150～200グラムほどで強い酸味が特徴です。



情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは
秘書広報課(☎433・7703)へ



● 仲間になりませんか

▼ わらび松の会(俳句) 第3金曜日 午後1時半 くるる 月1000円△高水・☎432・4800▽

▼ ねこのみみ(お話し交流) 月1回 正午 市内5000円△岩本・☎090・3431・4295▽

▼ 蔵スポーツ吹矢クラブ 金曜日 午後1時 西公民館 月500円△豊田・☎445・3858▽

▼ 北町囲碁クラブ 土曜日 午後0時半 北町公民館 無料△小林・☎431・3180▽

▼ 蔵北町サッカー 土・日曜日・祝日 北小学校 年中・小学生月1500～2000円(未就学児は年2000円)△小泉・☎090・4948・5936▽

▼ 蔵ラグビースクール 土曜日 午前9時 東小学校 小学3年・6年生 月1500円△小林・☎y.kobarugby@gmail.com▽

▼ 蔵塚越サッカー 土・日曜日・祝日 東小学校か塚越小学校 年長・小学生 月2500円△赤松・☎090・8773・0735▽



今年も市内各地で収穫



①市内農家の畑(6月17日)／地域の子もたちが収穫。採れたてをおいしくいただきました
②さつき保育園(6月21日)／5歳児クラスがお手伝い。赤く色づいたリンゴを持ちにっこり
③わらびんご公園(6月22日)／同園自主管理団体の皆さんが276個を収穫しました

わらびりんごサイダー発売！

市民の皆さんなどが収穫したわらびりんごは、サイダーに加工され、下記の日程から販売を開始します。

販売＝8月1日から 市民体育館・市内
内酒店など 1本250円(200ml)

※販売場所の詳細は市ホームページをご確認ください。詳細＝商工生活室(☎433・7750)



▼着付結いの会 月2回 月曜
日 午前10時 旭町公民館 初
心者歓迎／山崎・☎090・540
9・8235✓

▼ 蕨ジュニアカンフークラブ

土曜日 午後4時 東小学校中
学生以下 月3000円△長塚・

☎ 090
• 5
7
5
4
• 8
9
2
5
▽

▼南囲碁クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料 詳細はホームページで確認を△山本：432・4543▽

● 参加しませんか

松原健康麻雀レヅジ 水曜
 日 午後1時半 松原会館 60
 歳以上 1回1000円／中谷・
 ☎070・6473・5335✓

▼蕨断酒会(語らいの会) 5日

(火) 〓 中央公民館 8日(金) 〓
 南公民館 21日(木) 〓 旭町公民
 館 午後7時 相談は随時 〓 大
 住・ ☎ 090・2749・9640 〓

▼わら美フレイル予防体操絆の

スマホ操作を楽しく学ぶ

5月27日、北町公民館で「初心者のためのスマートフォン教室」が開催されました。情報格差の解消に向け各公民館で実施しているこの教室。参加者は講師に教わりながらカメラやメッセージ機能などを使ったり、マップ機能で世界旅行に旅立ったりなど、スマホの基本操作を楽しく学んでいました。



まちの話題

ここでは5月下旬から6月中旬までの話題を紹介します
ビデオマークがついている話題はCATVで放映します



蕨の旨いを味わい尽くす

5月30日、蕨駅西口前のピアロード商店街で、蕨の飲食店をテイクアウトで応援するイベント「^{ハッシュタグ}＃蕨メシ2022」が開かれました。19店舗が軒を連ねた会場は、絶え間ない呼び込みと香ばしい匂いで満たされ大繁盛。来場者は5,000人を数え、特設スペースでは、蕨の味に舌鼓を打つ姿も見られました。

根絶！自転車無灯火運転

交通事故のうち自転車事故の割合が高い蕨市は、6月10日を「無灯火ゼロの日」としています。今年も、同日に交通安全団体、蕨警察署など約50人がビバホーム蕨錦町店に集結。交通安全啓発品の配布や自転車の点検を行い、無灯火運転の危険性を呼びかけました。夜間は必ずライトをつけましょう。



「ハローわらび」7月の番組表

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

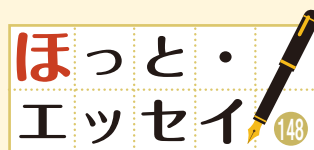
放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	7/1(金)～7(木)	8(金)～14(木)	15(金)～21(木)	22(金)～28(木)	29(金)～8/4(木)
00	タウンタウン	市政ガイド	市長記者会見	タウンタウン	市政ガイド
	ことぶき大学	わらび市政ほっとNews	新型コロナ緊急対策第7弾	乳幼児がいる	わらび市政ほっとNews
05	レッツニュースポーツ！	タウンタウンワイド	(物価高騰対応等)	母親のための	タウンタウン
	塚越小フェスティバル		タウンタウンワイド	「私ケア」事業	あさがお&ほおずき市
				みどり保育園の七夕会	
10	安全安心なまちづくり	おいきいき教室	下蕨学園のボッチャ体験	蕨市政なう！	特集・ウィークリープラス
		ゆるるんおそとカフェ	南小学校区	日本一の	
15	心がけよう！	こども将棋教室	放課後子ども教室	コンパクトシティ蕨へ	みんな大好き
	自転車の安全利用		ハロ北会のじゃがいも掘り	着実に前進	地域の宝 わらびりんご
				市長マニフェスト	
20	特集・ウィークリープラス	美術探訪	特集・ウィークリープラス	手話を学んで遊ぼう 第4回	採れたてスポット
	わらてつまつり	河鍋曉斎記念美術館	熱中症にご注意ください	新しい単語&	地域の話題が
	紙電車デザインコンテスト			夏休みがテーマの会話	盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD／放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所＝秘書広報課 ☎433・7703



社会のデジタル化が急速に進む中、蕨市でも、住民票などのコンビニ交付をはじめ、税金や水道料金のスマホ決済、小中学校1人1台のパソコン整備、PayPayポイント還元、電子商品券事業など、様々な取り組みを進めてきました。私は、デジタル化の推進にあたって大切なことは、高齢者の皆さんなど、デジタルに不慣れな方でも、デジタル社会の恩恵を受けられるよう



進む蕨のデジタル化～8月に電子図書館サービス開始

市長 頼高 英雄

うにすることだと考えており、今年度は、市内公民館で「初心者のためのスマートフォン教室」を開催しています。そして、8月からは電子図書館サービスがスタートします。一般書籍や絵本など約2500冊の電子書籍がスマホやタブレットを使って、どこからでも閲覧できるようになります。人気の児童書や夏目漱石、新美南吉の名作など一部書籍は人数制限がなく、学校での朝読書にも対応できます。図書館利用券をお持ちの方であれば、図書館ホームページからご利用いただけます。今後も、各種のデジタル化を進め、市民サービスの向上や市役所事務の効率化につなげていきたいと思っています。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は7日です。8月は4日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。



プロに学ぶ将棋の指し方

6月19日、市民体育館で「こども将棋教室」が開かれました。初心者には、蕨市PR大使の中井広恵女流六段から駒の動かし方など基本のルールを学び、経験者は参加者どうしでの対局に加え、プロ棋士の植山悦行七段に挑戦。参加した子どもたち44人は懸命に知恵を絞り、将棋を楽しんでいました。

い ち か
一 千 翔 ちゃん (2歳11か月)

や ま だ け ん い ち
山 田 賢 一 さん

ち あ き
千 晶 さんの 長男
北 町 1 丁 目



わが家のアイドル

-603-

「電車やバスなどの乗り物が大好きな一千翔。駅のホームから電車が見えると満面の笑みで大興奮です。最近、弟の千翔が泣いていると、おもちゃを持っていて、抱きしめながら『だいじょうぶだよ』と声を掛けてあげていて、お兄ちゃんとしての成長ぶりに胸が熱くなります。これからも人の気持ちがかかる温かい子に育ってほしいですね」と、母親の千晶さん。



宇宙の電波をつかまえる

北町の日本アンテナ株式会社が、6月13日に西公民館で出張講座を開きました。小学生10人は、電波の仕組みを学んだ後、パラボラアンテナを動かしてテレビ放送を受信。集光実験や電波を探すゲームも行われ、好奇心のアンテナも高く伸ばしていました。



「今が人生でいちばん楽しいです」と大八木さん

輝いてます

ひと

タイヤファイトチャンピオン

おおやぎともみ 大八木 友美 さん

挑戦の先につかんだベルト

1 本の車のタイヤに互いの片足を入れて拳のみで戦う、世界一近い距離での格闘技「タイヤファイト」。そんな迫力満点の新興競技で女性初のチャンピオンベルトを手にしたのが大八木友美さん（39歳・錦町1丁目）です。球技スポーツの経験はあるものの、格闘技とは縁遠かった大八木さん。5年前に職場の同僚との何気ない会話から、腹筋の割れたきれいな体に憧れを抱き、蔵駅近くの格闘ジム「FREDDOM@OZ」の門を叩きました。次々と新たな挑戦を提案してくれる會長の下、楽しみながら運動に没頭。腹筋が割れてからは、筋肉の美しさを競うボディコ

ンテストやキックボクシングにも挑み、昨年6月に新たな試みとしてタイヤファイトへの参戦を決めました。

2か月の短い練習期間で臨んだデビュー戦は、経験とパワー不足もあり惜しくも引き分けでしたが、「恐怖心以上に高揚感も覚えました」とその魅力のとりこに。次は絶対に勝ちたいと、男性を相手に厳しい練習に取り組みました。そして自信をつけて臨んだ今年3月のタイトル戦。相手は、元プロボクシングアジアチャンピオン。鍛えた筋力と持ち味のメンタルの強さを生かした激しい戦いを見せ、タイヤから足が出るタイヤアウトポイントをと2点奪い、1点差でみごと女王に輝きました。「今後も強さを証明していきたいです」と話す大八木さん。ベルトを防衛していくため、現在は課題であるガードの位置やパンチの強弱など、細かい技術を磨いています。蔵市でも9月の「わらフェス」でイベントが開催予定と、盛り上がりを見せるタイヤファイト。その第一人者として競技を盛り上げていくとともに、更なる高みを目指して挑戦を続けていくことでしょう。

今月の河鍋曉斎記念美術館

天才絵師の作品 蔵にあり

—No.74—



本作品は現在の展覧会で御覧いただけます

曉斎筆「見立七福神の内花見弁天図」軸装

本図は軸の題簽に「花見弁天図」と記されていることから、この桜を仰ぎ見る女性を弁財天に見立てた作品であることが分かります。弁財天は七福神の中で、音楽や水を司る神として知られています。その弁財天を直接描くのではなく、色紙に描かれた琵琶や、水辺の景色など、弁財天を象徴する風物により表現しているのがこの「見立絵」の見どころの一つです。女性の顔をあえて描かず、後ろ向きにしているのも、想像力をかき立てられる作品です。

河鍋曉斎記念美術館 開催中

企画展「**曉斎・曉翠 植物画**」展

同時開催 特別展「**『曉斎漫画』の世界**」展

開館＝午前10時～午後4時

休館＝火・木曜日、毎月26日～末日
年末年始

ところ＝南町4-36-4

入館料＝一般600円 高校生・大学生500円
小・中学生300円 65歳以上500円

※65歳以上は年齢の分かる物、学生は学生証をご提示ください

詳細＝同館(☎441・9780)



展覧会の詳しい内容は美術館のホームページを御覧ください

Kyosai
Kawanabe

現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勸業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の曉翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 曉斎

天保2年(1831)
～明治22年(1889)